

2025年8月13日
東海旅客鉄道株式会社

新幹線車両の床下部品の一部落下について

1. 発見日時 2025年8月13日（水） 0時11分頃
2. 発見場所 東海道新幹線 掛川駅～静岡駅間（住所：静岡県掛川市上張）
3. 概況
 - ・ 8月13日0時05分頃、東京仕業検査車両所にて新幹線車両の検査を担当する係員が車両の検査を行っていたところ、車両床下に配置された機器を保護するための覆い（以下「側（がわ）カウル」）が1枚取り付いていないことを発見しました。
 - ・ 本事象によるお客様のお怪我はございません。
 - ・ 当該車両のその他の側カウルは全て取り付けられていることを確認しております。また、当該車両の床下の機器には異常はございませんでした。
 - ・ 落下した側カウルは、8月13日0時11分頃、夜間作業中の係員が掛川駅～静岡駅間の上り線の線路脇（列車進行方向左側、対向列車の線路と反対側）で発見しました。なお、発見箇所から、掛川駅発車直後の低速走行時に落下したと推定されます。
4. 落下物の詳細 7号車 車両床下の側カウル（1枚）
 - 材質 アルミ合金製
 - 寸法 横60cm×縦80cm×厚さ7cm
 - 重さ 約8.5kg



5. 原因 調査中
6. その他 当該箇所は2025年8月10日（日）に点検を実施しており、側カウルが設置されていることを確認しております。